

(趣味の紹介「チェロ」)

お忙しい皆様もご自身の時間をぜひ大切に！ - 演奏会お誘い -

1. はじめに

弁クメールマガジンの趣味ご紹介には、仕事に会務にご多忙の皆様にもご自身の時間をお持ちいただきたいというメッセージが込められているそうです。趣味と言えば、弁ク会員には、ビオラやチェロ、コントラバスなどの楽器を演奏される先生方がいらっしゃることをご存じでしょうか。今回は、ブランクを経て楽器演奏を再開した私の体験談をお伝えすることで、弁ク会員皆様もご自身の時間をお持ちいただく何かのきっかけになればと思います。

2. 長期ブランクからの演奏再開

私は2007年弁理士試験に合格後、2人の子供を出産し、気がつけば社会人として多くの期間を弁理士かつ母親として過ごしてきました。「仕事と家庭をうまく両立する」といえば聞こえが良いのですが、私の心の中には、すぐ人と比べてしまうクセと、自分に対する自信のなさが常につきまとい、「何をやっても中途半端な自分」に反省する日々がずっと続いていました。

それでも5年、10年と、両立バランスを少しずつ変えて続けているのですが、その中で、最もバランスを崩したのが前回の東京オリンピック開催の頃でした。結局、最後には仕事もお休みをいただくことになってしまったのですが、その時の私のネガティブな心境を正直にお伝えするならば、「なんのためにこれまで色々頑張ってきたのだろう」なんて思ってみたり、「甘いものを食べて元気になろう」というような、ごく小さな喜びさえも感じられなかったり、という有様でした。(おかげさまで、現在は元気にやっております。)

そういう時期を経験して改めて思ったことの一つに、どんなにやることも多くても、『自分自身の人生』を生きることの大切さがありました。仕事に会派にお忙しい先生方は、「誰かのために」多くのお力を発揮されていることと思いますが、他方、結局最後に支えられるのは自分自身だけという時もあります。そういった思いから、私が自分自身を支える時間として選んだのが、長年やりたと思っていた楽器、チェロの演奏再開で、嬉しいことにその後オーケストラへの参加機会もいただいております。

3. チェロの魅力

そんな私が演奏しているチェロについて、皆様どんな楽器かご存じでしょうか。

オーケストラに参加している弦楽器であるバイオリン、ビオラ、チェロ、コントラバスの中で、チェロは2番目に大きい楽器に位置します。エンドピンという棒を床につけ、座った姿勢で楽器本体を足で挟んで固定し、弓は床と並行方向に左右に動かし演奏します。四重奏などで他の弦楽器がカッコよく立ち姿で演奏するときも、唯一座って演奏しているのがチェロです。奏者の演奏状況が正面からハッキリ視認しやすい楽器と言われてています。

オーケストラの中でのチェロは、コントラバスと共に、低音域で活躍することの多い楽器ですが、時に美しい主旋律を奏でることもあります。私が今秋参加する演奏会でもチェロの活躍する曲は様々あり、中でも「シチリア島の夕べの祈り」序曲(ヴェルディ)でチェロパートの奏でる旋律は、ぜひ一度、聴いていただきたいとても魅力的なメロディです！

またチェロは、バイオリンやビオラと一緒に非常に細かな動きに加わることも度々あります。これまでブランクが長かった私にとって、何やかんやオーケストラのどんな曲を弾いていても演奏の難所だらけです……。その分、限られた演奏会までの期間にどこまで仕上げられるかを目標に、日々練習に励んでいます。



4. さいごに

さて今回は、15年以上のブランクを経てチェロを再開した体験談をお伝えしました。皆様もご自身の時間をお過ごしでしょうか。ぜひ、今後のメールマガジン等で皆様のお話を拝見できましたら幸いです。

なお、私は現在、今秋参加予定の下記2つの演奏会に向けて猛練習中です。いずれもお気軽にお越しいただける演奏会ですので、ご興味ございましたらぜひご来場いただけますと嬉しいです。チェロの素敵な響きもぜひご堪能ください♪

2024年10月6日(日) 14:00 開演、大田区民ホール・アプリコ大ホール、入場無料
第33回定期演奏会 (青山フィルハーモニーOB・OGオーケストラ)

<https://aophil-ob.main.jp/smp/>

ドヴォルザーク 交響曲第7番
シューマン 「マンフレッド」序曲
ブラームス 悲劇的序曲
指揮 吉田拓人

2024年11月16日(土) 18:30 開演予定、きゅりあん大ホール、入場料未定
2024品川区民秋のコンサート (品川区民管弦楽団)

<http://www.shinakan.org/contents/concert.htm>

ヴェルディ 歌劇「シチリア島の夕べの祈り」より序曲
チャイコフスキー イタリア奇想曲
ドヴォルザーク 交響曲第9番「新世界より」
指揮 井崎正浩、主催 品川区・品川音楽文化協会

弁理士クラブ 会員 芝田 美香